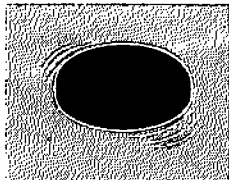
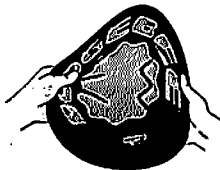


13ひろば

上馬まちづくりセンター管内ミニコミ紙

発行 13ひろば編集委員会
 責任者 榎敷マリ子
 事務局 上馬まちづくりセンター
 住所 世田谷区上馬4-1-3
 電話 (3422) 7415
 FAX (5486) 7668

ドッチビーの特長って？



当たっても痛くない

野球やサッカーのボールのように固くないので、仮にキャッチし損ねて顔に当たっても、それほど痛みはありません。ケガや事故が起こる危険性が他のスポーツよりも低いため、安心して遊ぶことができます。

丈夫でこわれにくい

ドッチビーは柔軟性に富んでおり、折ったり踏んだりしても簡単にこわれません。またスポーツバッグに収められているものと同等に、丈夫なナイロン素材で作られているため、裏面も破れにくくなっています。

水に浮くので失くしにくい

素材となっているウレタンが水に浮くほど軽いので、持ち運びに便利です。ぬれても大丈夫な素材ですから、水辺でも遊ぶことができます。また、もしも水に落ちても沈まず、自立型デザインが紛失を防ぎます。

6月29日(土)9時30分から12時まで、駒沢小学校体育館で、地域交流スポーツ大会「ドッチビー」が行われました。

このスポーツ大会は、スポーツを通じて、地域子どもと大人が交流し、親睦を深めることで、子どもたちが地域で健全に成長することを目的に実施しています。

さて、ドッチビーとは、

あまり聞きなれない競技ですが、柔らかい素材で出来たフリスビーを使って、ドッチボール形式で行う新しいスポーツです。柔らかいフリスビーを使用するので、体に当たっても痛くなく、幼児から大人まで年齢に関係なく誰もが安全に楽しめるよう工夫されています。

当日は、約100名の方が参加してくれました。1チーム18〜20名で、各チームを、

イベントレポート

青少年上馬地区委員会主催 地域交流スポーツ大会 ドッチビー

それぞれ、黄・白・赤・ピンクに色分けしました。投げをしない様にしっかりと準備運動を行い、フリスビーの投げ方を指導者が手本を見せて、20分程度練習。その後、リーグ戦を開始しました。

試合は、1試合10分とし、途中1分間の作戦タイムの時間を設けました。その結果、各チームの団結力が増し、それぞれのチームの持ち味を出しながら対戦することができました。

休憩中に、作戦会議や次の試合に向けて練習しているチームも見受けられ、みんな楽しんで、また真剣に、勝利を目指して頑張っていました。

試合の結果ですが、接戦の末、白チームが優勝しました。白チームは、元気な子どもが多くいることに加

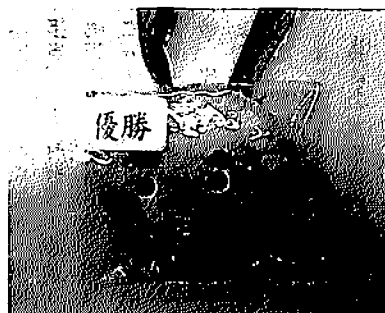


試合の様子

地域交流スポーツ大会 対戦表

4チーム 総当り

ゼッケン	白チーム	黄チーム	ピンクチーム	赤チーム	順位
白チーム	○	○	○	○	1
黄チーム	×	○	×	×	4
ピンクチーム	×	○	○	×	3
赤チーム	×	○	○	○	2



え、チームワークが優れていたことが勝因につながったようです。

表彰式では、優勝チームと参加者全員に、世田谷区内の福祉施設で作った特製クッキーのメダルと、かわいい手作りクッキーが配られ、参加者のみんなは、とても喜んでいました。

この大会を通して、うれしい報告がありましたので、ご紹介いたします。スポーツ大会に参加された大人の方が、初めて会った子どもに、街の中で声をかけられたそうです。実は、その子もスポーツ大会に参加していて、その時の事を覚えていて挨拶してくれたとのことでした。

このように、地域の行事に参加することで、より多くの方と顔見知りになって地域の輪が大きく広がってくれたらいいなあと思います。

皆様も、ぜひ、来年のスポーツ大会に参加して地域の輪を広げていきましょう。

最後に、このスポーツ大会の趣旨に賛同し、ご協力いただきました世田谷区スポーツ推進委員ならびに、地域団体の皆さん、大変お疲れ様でした。

ありがとうございました。

上馬西町会 齋藤美津子



施設見学会

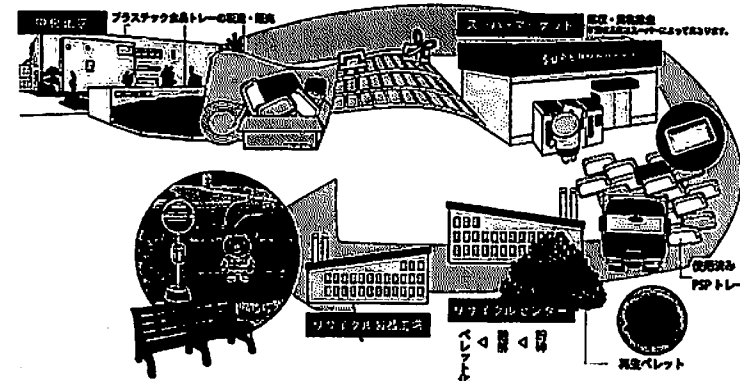
中央化学

埼玉工場

ごみ減量・リサイクル推進委員会主催で埼玉県加須市にある中央化学㈱の食品トレー製造工場見学会が開催されると聞き、同行取材させて頂きました。

同工場では、プラスチック製食品容器を製造すると共に、使用済みの食品トレーを回収、リサイクルして再製品化するまでの工程を

マテリアルリサイクル



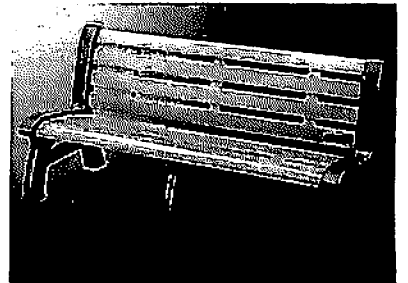
ここで生産されたトレーは関東各地のスーパー・生協などに出荷され、使用済みのトレーが回収されて戻ってくるわけですが、大きなポリ袋で1日千袋ほど回収さ

る。回収された食品トレーは、リサイクルセンターで洗浄・乾燥され、再生ペレットに加工される。このペレットは、再びプラスチック製食品トレーの原料として工場に送られる。このように清潔さを保たなければいけないとのこと。日頃何気なく利用している食品トレーもこれだけ神経を使っているのだということに参加者一同大いに感服致しました。

最近では消費者の協力でほとんど洗ってあり、異物が混入することが減ったそうですが、それでも回収箱の種類を間違えて牛乳パックやビンなどが混入していたり、ゴミが紛れ込んでいたりするので、人の手で取り除く作業が必要となってくるそうです。

異物を取り除いたトレーは機械にかけられ、小さな黒い粒状の再生ペレットとなり、エコベンチなどのリサイクル製品に生まれ変わります。

上馬・駒沢明和会 佐枝 美重子



リサイクルで作ったエコベンチ

防災訓練のご案内

◆三軒茶屋小学校
通学区区域避難所運営訓練
(9月29日実施)

会場 三軒茶屋小学校
上馬北郡町会・上馬西町会が参加します。

◆旭小学校避難所運営訓練
(10月12日実施)

会場 旭小学校
上馬東町会が参加します。

* 参加方法等については、上馬まちづくりセンターへお問い合わせください



駒沢小学校 避難所運営訓練

平成25年2月23日(土)午前8時、東京に震度6弱の大地震が発生したという想定のもと、駒沢小学校で避難所を開設する訓練が行なわれました。

地震発生後、自宅から速やかに参集したあと、白須

私達はどうすればいいのかわからない、家族でよく話し合い、今すぐに、できる事から実行しなければいけないと思いました。

駒沢親和会 安藤 みさを

本部長を中心に総務・情報担当、避難所担当、給食・物資担当、救護・衛生担当に分かれて、避難所の開設に取り掛かりました。その後、集まってきた地域の方々の受け付けを行い、避難所となつている体育館へ誘導しました。

多くの大切な命を奪った東日本大震災。いかにして自分の身を守り、被害を最小限に食い止めるために、世田谷総合支所地域振興課防災担当の方から、お話がありました。

日本赤十字社会費募金

金額二、〇七五、〇五五円
皆様のご理解とご協力に、心よりお礼申し上げます。
日赤上馬分団

こまどめまつり

駒留八幡神社(上馬5丁目35番3号)で行われます。
ご家族お揃いでお出かけ下さい。

駒留八幡神社例大祭

(神車)
10月15日 10時30分
■こまどめまつり
(賑わい行事)
10月19日 13時~21時
10月20日 9時~21時

編集後記

最近、海外や日本のあちこちで、集中豪雨が起きています。現に、上馬まちづくりセンター管内の上馬4丁目近辺でも、大雨のたびに、浸水の被害が出て大変です。

何年もかけて、小泉公園に雨水調整池を新設したにも関わらず、受け止めきれずに、7月23日の大雨では、弦巻通りは川のように流れ、駒留公園は池と化しました。大きな被害をもたらす集中豪雨への有効な対策が望まれています。

編集委員長 棧敷マリ子